

第13回 夏の教育セミナー

教育で日本の未来をつくる

AI時代 探究学習は今



探究テーマについて話し合う生徒たち  
＝5月26日、並木中等教育学校で

「問いを立てる力」どう育むか

高校教育の抜本的改革が迫るなかで、従来の進学校の教育にどう対応し、探究学習の成果を材料とする。あ、「問いを立てる力」をどう育むか。...

試行錯誤する過程が大切に

「問いを立てる力」を育むには、試行錯誤する過程が大切。先生は問いを立てるのではなく、生徒が自ら問いを立てるのを促す。...

教員は使い方を見て伴走を

教員は使い方を伴走して、生徒の探究学習をサポートする。教員自身が問いを立てるのではなく、生徒の問いを立てるのを促す。...

国語

標準的な科目設け 脱「読解偏重」

国語教育の抜本的改革が迫るなかで、従来の進学校の教育にどう対応し、探究学習の成果を材料とする。あ、「問いを立てる力」をどう育むか。...

クロスロード 交差する視点

クロスロード 交差する視点。教育の改革は、異なる視点の交差から生まれる。...

18歳の先を見据えた改革を

18歳の先を見据えた改革を。教育の改革は、18歳の未来を見据えて進めなければならない。...

児見川 孝一郎 法政大教授

※「第13回 夏の教育セミナー」に先駆けて高校教育や大学入試に関する情報を掲載します。

全国の先生方とともに、「高校教育のこれから」を考えませんか？

夏の教育セミナー

第13回 教育で日本の未来をつくる

会場参加の理由を伺いました!!



講演者のお話を生で聞けることや、会場での質疑応答が可能な理由です。(東京府・理科)

全国の「教育に前向きな先生」と場所や時間を共有したいと考えました。参加費、エネルギーももらっています。(福岡県・情報)



普段は対面の授業をしているため、受ける側の視点や先生方の話し方を参考にしたかった。(大阪府・英語)



第13回中央教育審議会委員

基調講演・講演者からのメッセージ

東京会場

奈須 正裕 先生

上智大 教授  
独立行政機構NPO法人 地域・教育力強化プラットフォーム 代表理事



変化の激しい時代であり、学校教育もかつての成功体験に安んじ、慣性で流れているのではなく、常にアップデートすることが求められています。...



大阪会場

岩本 悠先生

一般財団法人 地域・教育力強化プラットフォーム 代表理事



講演者としての経験も、学校の枠を超えた「協働」や「探究」の重要性がますます高まり、現場では具体的な学びがけつぐつと取り組まれている中で、保護者も先生も多いのではないかと。...



8/3(日)東京会場、8/6(水)大阪会場で開催

ご都合のつく先生方は、参加者同士の交流もできる会場へのご参加をおすすめします

参加無料

www.summer-seminar.com

夏の教育セミナー

検索

お申し込みはこちら

6/20日申込開始

